

美心だより 2012・はる

5月5日にすべての原発が運転をストップしました。子どもの日にふさわしい将来世代へのプレゼントです。このまま脱原発の道を進んで欲しいです。

さて、アースガーデンは今年から非営利任意団体として活動していくことになりました。会員も募集し始めました。皆様に活用していただけるように、体験宿泊や会員制宿泊もスタートしました。女性対象の宿ですが、男性も宿泊可能です。寝袋持参だと安く泊まれます。また食事はガーデンのものを主に使って皆で一緒に作り、後片付けも皆でします。

早寝早起きなどのきびしい(?)ハウスルールもあり、できるだけ自然のリズムで暮らす体験をしていただけます。こんな宿に関心のある方はお問い合わせください、「利用の手引き」をお送りします。また日帰りワーク&ホリデイに来てくださる方も募集中。3時間半ほどのガーデン作業と引き換えに、ランチやTea Time、読書やDVDタイムを提供させていただくプログラムです。
(SGS02241@nifty.ne.jp Tel:0771-77-5016)

アースガーデンは今山野草の季節。お庭でたくさん取れます。ギョウジャニンニクの葉を摘んで醤油漬けにして保存し、タラノメは、さっとゆでて味噌、味噌、酒、唐辛子でピリカラ炒め。ミツバは毎日おひたしができるくらいたくさん。今年はコゴミを初収穫。4月末のガーデンツアーの日には、皆で野草の天ぷらをいただきました。



写真①…天ぷらの材料

(写真1)。今年は冬からいきなり初夏になったみたいで、いつもはゆっくり順番に収穫できる山野草が、あまり間をおかずに収穫時期が来ました。あつと言う間に花ザンショウが咲いて、ギボウシや山ウドの若葉もすぐに大きくなるし、アスパラもニッキニョキで早く取らないと固くなってしまふ。本当にせわしない…。去年はフジの花できれいな花寿司を作ったのに、今年はそんな間もなく、気がついたらフジの季節もう終わりそう。収穫で忙しいのに加えて、菜園の除草や、夏野菜のタネ播きや植えつけもしなければ。刈り払い機で大きな草を刈り、後は手刈りをして、草の山がいくつもいくつもできました。それを菜園の植床に敷いたり、米ぬかをかけてコンポストに入れます。雑草はミネラルの宝庫なので、大切な資源としておつきあいしなければ。少しくらいむさ苦しくても、うっとうしくても、ある程度大きくなれば根も十分張らせて有機物を土中に供給してから、一気に刈り取ります。体を一日中動かした日は心地よい疲労感があり、太陽熱のお風呂も格別。長い冬とはうって変わって、外で一日中作業して過ごす日々が続いています。



写真②

向こうの田んぼが予定地で手前がアクセス道路になる栗林

この時期、例年ならとても楽しい山野草とガーデン作業の季節なのですが、今年はちょっと違います。予想もしなかった心配事ができてしまいました。アースガーデンの東側の田んぼに造り酒屋さんの工場や駐車場ができ、そのアクセス道路が敷地の東側隣接地にできて大型観光バスが通ることになるのです。(写真2) そのため私の大好きだった栗林はすでに切られました。何度か、施主その他の関係者と話し合いをしてきました。道路とアースガーデンの間に緩衝地帯として、細長い森を作りたいことを要望してきましたが、残念ながら現時点では余裕のあるスペースが確保されておらず、植樹すれば、ガーデンや隣の田んぼの東側の日照が妨げられます。現在、道路の幅員を狭くしてもらおうよう伝えていますが、どうなるか…。もし私の要望どおりの道路幅になれば、今後はアースガーデンの敷地内環境保全と周辺環境保全への具体的な話し合いに移らなければならないと思っています。

この件について、ご意見や助言をいただける方を求めていますので、上記のメールアドレスに連絡くださると嬉しいです。